

令和 8 年度農作物等へのリスク対策研修会開催要領

1 目 的

近年、気候変動等により農業災害のリスクが高まっており、農業生産の安定化を図るためには、農業者によるリスクを想定した事前対策と、関係機関が連携した災害対応体制の整備が重要である。

このため、「園芸用施設の強靱化対策」について理解を深め、農産物の安定生産と農業経営の発展に資することを目的とする。

2 主 催

栃木県下都賀農業振興事務所、下都賀地方農業気象災害対策協議会

3 共 催

栃木県下都賀地方農業振興協議会

4 日 時

令和 8 (2026) 年 8 月 4 日 (火) 13:30～15:15

5 場 所

栃木県庁下都賀庁舎 第一別館 2 階大会議室 (栃木市神田町 6 - 6)

6 内 容

園芸用施設の強靱化対策について (13 : 30～15 : 15)

(1) 講演

- ① 栃木県農業版 B C P のススメについて

講師 下都賀農業振興事務所 企画振興部

- ② 台風シーズンに向けたパイプハウスの保守点検の方法について

講師 J A グリーンとちぎ 清水展行氏

- ③ 農業保険 (収入保険、農業共済) について

講師 栃木県農業共済組合 県南支所

(2) 実地研修 (場所 : 下都賀庁舎前車庫内)

パイプハウスの保守点検及び補強の方法について

講師 J A グリーンとちぎ 塚田将人氏

(3) 参集範囲

新規就農者、女性農業者、青少年クラブ員、各市町 (農業災害担当)、
各 J A (営農指導担当)

※本研修会は「ニューファーマーカレッジ」、「女性活躍の理解促進研修会」を兼ねる。